

かしも 加子母教育協議会

キャッチフレーズ

ときどきわくわく学校へ行こう 地域ぐるみの人づくり

キーワード

伝統・継承

子ども

ボランティア

学校・企業

教育

取組概要

- 市町村合併を契機に、加子母地域の子ども達を学校・家庭・地域ぐるみで育てる学校支援活動に取り組む組織として、平成18年に設立
- 中学生が育てた花の苗を、住民総出で全長10キロにわたる国道沿いを花で飾る
- 加子母地域に赴任、退職、転勤される先生方と、地域住民との交流会を定期的に開催

活動の効果

- 地域の人材や文化を活かし、地域の方から学べる参加型授業参観により、地域内のコミュニケーション維持、子ども達の安全安心な環境づくりに寄与
- 地域の素晴らしさ、誇りに思える環境づくりにより、郷土愛を育み、将来地域を背負ってくれる人材育成に寄与



加子母の昔話(小学1年生)



未来について考える(小学3年生)



昔の生活と山の恵み(小学4年生)

加子母教育協議会 (加子母総合事務所内)

岐阜県中津川市加子母3519-2

TEL:0573-79-2111 FAX:0573-79-2700

かしも 加子母花づくり会議

キャッチフレーズ

住民総出の花づくり 地域を動かす子どもたち

キーワード

自然・景観

観光

子ども

取組概要

- 加子母の中学生が国道沿いのゴミ拾い美化運動の一環で、地域の有志が行っていた花植え活動をきっかけに、昭和59年6月に設立
- 中学生が花苗を育てることから始まり、現在住民総出の花づくりをして、地域全域でベゴニアを植栽

活動の効果

- 地域全体による花植えと花の管理により、景観美化や清掃の意識が高まり、観光の面でも夏から秋の風物詩として地域住民や観光客に広く親しまれる
- 中学生を含む住民総出の花づくりは、地域活性化や青少年の育成、生涯教育にも寄与



中学生への育苗指導



住民総出の花づくり作業



国道沿いに咲き誇る花

加子母花づくり会議（加子母総合事務所内）

岐阜県中津川市加子母3519-2

TEL:0573-79-2111 FAX:0573-79-2700

NPO法人 ポランの広場

キャッチフレーズ

自ら生み出そう農山漁村の宝事業(ハッピー農村ライフ)

キーワード

「食」の提供・活用

農林漁業体験

地産地消

取組概要

- 遊休農地・遊休施設を活用し、ブドウ、イチゴ、米等穀類、椎茸、アマゴ養殖など農林水産物を幅広く生産
- 「しあわせの社」で農産物加工食品の提供、地元農産物を利用した弁当を地元高齢者へ宅配、各種農業施設を開放し地域住民をはじめ希望者への農業体験コースを提供
- トレーラーハウス3棟を活用した宿泊型農業体験、地元空き家5棟・遊休農地を活用した定住型農業体験を提供

活動の効果

- 農業生産、農産物加工食品化、農業体験、遊休農地・空き家対策、都市と農村の交流、農村景観など、さまざま分野の維持・向上に寄与
- 活動内容の周知宣伝などにより、会員やボランティアが年々増加傾向、取組も単独から任意団体や会社・大学等との協働へ移行



ハウスによるブドウの栽培



高齢者、地元住民への宅配弁当



市内2校の小学生農業体験

NPO法人 ポランの広場

岐阜県瑞浪市陶町水上267-1

TEL:090-4187-5309 FAX:0572-65-2358

特定非営利活動法人 恵那市坂折棚田保存会

さか おり

キャッチフレーズ

体験したい棚田のある里山暮らし

キーワード

自然・景観

伝統・継承

観光

取組概要

- 「棚田オーナー制度」を平成18年度から実施しており、現在75組のオーナー
- 棚田を舞台に、田の神様灯祭り、棚田フォトコンテスト、石積み塾、炭焼塾、地元小学生・農業高校生による田植え・稲刈り体験学習などを開催
- 棚田ブランド開発事業として、「さかおり棚田米」の販売や棚田米による地酒「くろくわ」を開発

活動の効果

- 「棚田オーナー制度」を通じた都市住民（個人、企業）の協力のもと、坂折棚田の景観を保全
- 石積み塾や炭焼塾、各種体験学習の実施により伝統的な技法の保全・次世代への継承、体験交流を通じて中山間地域農業の活性化に寄与



棚田オーナー制度



石積み完成(石積み塾)



炭焼き技法の伝承(炭焼塾)

特定非営利活動法人 恵那市坂折棚田保存会

岐阜県恵那市中野方町字坂折782-1

TEL:0573-23-2032 FAX:0573-23-2046

りっ しゅう
笠周地域木の駅実行委員会

キャッチフレーズ

森林整備と地域通貨による地域活性化

キ ー ワ ー ド

自然・景観

農林漁業体験

自治と地域コミュニティの再生

取 組 概 要

- 「軽トラとチェーンソーで晩酌を」（軽トラックとチェーンソーがあれば晩酌代くらい稼げる）を合い言葉に、副業的に低質な材を地域通貨「モリ券」で買い取る林地残材収集システムを簡易な方法で実現する活動を実施（地域通貨の「モリ券」は、地域の協力商店で使用）
- 間伐による「水源涵養機能の効果」を訴え、下流域の都市住民との交流を進める活動として、間伐体験ツアーや名古屋圏の小学生親子を対象に、間伐と坂折棚田での田植え・稲刈り体験を実施

活 動 の 効 果

- 徐々に里山が整備され、景観保全が進展
- 間伐体験を含む都市住民との交流、棚田保全活動とも連携することで、山に関心を持つ地域住民が増加し、里山景観の保全に寄与
- オープンな実行委員会ですべてが決定され運営されることで、参加者が地域のことを自分たちで決める「自治」の意識が醸成



笠置山の北 中野方町全景



伐採後は陽射しも入りスッキリ



集積場入口検量所で自己申告

笠周地域木の駅実行委員会

岐阜県恵那市中野方町1802-1

TEL:0573-32-1400 FAX:0573-23-2073